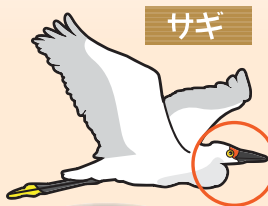


飛来時調査、実施中!!

当会では、毎年ツルが渡来する10月下旬から北(シベリアなど)へ帰る3月頃までの間、毎日ツルが来そうな場所を確認して回っています。また、地元の方からツルがいたとの情報が寄せられた場合には、その場所に急行し、できるかぎり行動を追跡しています。皆さんもツルを見かけたらぜひご一報ください。

ワンポイント

よく似ている
ツルとサギの見分け方



ツルは飛ぶ時、
頸を伸ばしていますが、
サギはS字状に
曲げています。

ツルは非常に
警戒心が強い
生き物です!

ツルを観察する時の注意

ツルは、私たちの身近な場所で越冬します。ツルを観察する時は、以下の点にご注意ください。

- ❗ **むやみに近づかない。追いかけない。** 犬の散歩などで100mくらい近づいただけで、ツルは飛び去ります。
- ❗ **大きな音を出さない。** 大声をあげる、車のドアをバタンと閉めるなどすると、ツルは驚いて逃げてしまいます。
- ❗ **写真・ビデオ撮影を優先しない。** ツルを驚かすだけでなく、駐車等により地元の方の生活にも悪影響が出ます。
- ❗ **インターネット等で安易に情報を広めない。** 思いがけない人数が集まり、地元の方が困ったり、ツルが驚いて逃げるケースが増えることがあります。
- ❗ **えさを与えない。** 専門的な知識なく安易にえさを与えると、栄養が偏ったり人を恐れなくなって、思わぬ事故につながりかねません。

ツルは、そこが安全な場所だと思うと、田んぼでえさをついばんだり、のんびりと過ごして、私たちに優美な姿を見せてくれます。皆さんもどうぞご協力ください。



お願い

四万十川・中筋川流域でツルを見かけた方は、発見場所、時刻、羽数、発見時の状況(飛行・降下の別)をできるだけ詳しくお知らせください。

〈例〉



〇月×日 午前〇時〇分頃、四万十市〇〇で
ツルを〇羽見た。田んぼに降りていた

〇月×日 午後〇時頃、〇羽程度のツルが
〇〇スーパーの上空を、西から東に
向いて飛んで行った



電話0880-34-4333(中村商工会議所 佐伯・武政)



当会では、離れたところに
停めた車の陰から、双眼鏡を使って
そっと観察しています

ツルを見かけたら

お願い



四万十川および中筋川流域で見られるツルは野鳥です。非常に用心深く常にあたりを警戒しています。特に光や物音に敏感で、一度飛び立つと遠くに飛び去ってしまい1羽も見られなくなります。自然のままのツルの生活をおびやかさないように、静かに遠くから見守って下さい。

四万十つるだよりに関するお問合せ

四万十つるの里づくりの会 事務局

〒787-0029 高知県四万十市中村小姓町46 中村商工会議所内
tel: 0880-34-4333 / fax: 0880-34-1451
mail: naka10@cciweb.or.jp

セブン-イレブンみどりの基金

一般財団法人 セブン-イレブン記念財団 この会報は、2012年度一般財団法人セブン-イレブン記念財団の助成を受け、発行しています。

四万十 つるだより



四万十つるの里づくりの会

人と自然の共生する
「ツルの里」をめざして

Vol.17

●発行日／平成25年1月25日 ●発行／四万十つるの里づくりの会
<http://www.shimanto-tsuru.com>

※「四万十つるだより」内のツル類の写真の一部は、澤田佳長氏(野生生物環境研究センター所長)よりご提供いただいております。

今季もツルが来ています!



四万十川で水浴びしている様子

田んぼでのんびり
えさをとるナベツルの親子
(手前の頭が茶色っぽい
ツルが幼鳥です)



四万十市では、今季は昨年より2日早い平成24年10月25日に、2羽のナベツルの渡来が確認されました。10月になっても暖かい日が続く、田には昆虫も多く、それらを食べている様子が確認されました。また、二番穂(刈り取りの終わった稲株から出てきた稲穂)の実りもよかったため、その後も断続的に数羽の群れが確認され、二番穂をついばんでいる様子が見られました。

しかし、年末頃から二番穂が刈り取られてしまった場所が多くなり、ツルが確認される場所や機会が少なくなってきました。飛来する場所も変わってきており、四万十川と中筋川の流域だけでなく、後川流域の田んぼでも確認されています。

最近、写真を撮ろうと近づきすぎたり、大きな音を立てたりしたために、ツルが驚いて飛び立つことが多くなっています。遠くシベリアから渡来し、暖かい日本で過ごすツルを、本誌の最後にまとめた注意事項を守って、遠くからそっと見守ってください。